

宝塚市安倉上池のトンボ（続報2）

新 家 勝

宝塚市安倉北4丁目の安倉上池は、市内随一のトンボの多い池であり、本誌第15巻第2号及び第16巻第2号で計25種について報告したが、その後に採集又は目撃した6種について報告させていただく。

(1) *Aciagrion migratum* (SELYS, 1876) ホソミイトトンボ

16-V III-1990 (目撃), 2-V III-1987 (撮影)

少ないが、よく見ると交尾や産卵行動も見られる。

(2) *Ceriagrion melanurum* SELYS, 1876 キイトトンボ

21-V II-1990 (目撃)

一度目撃しただけ。

〔付近での最近の記録〕

1989. 8. 5 西宮市田近野町, 武庫川 (伊丹の自然第9号)

(3) *Anaciaeschna martini* (SELYS, 1897) マルタンヤンマ

29-V II-1992 (目撃)

夕暮に攝食飛行していたもの。一度目撃しただけ。

〔付近での最近の記録〕

1980. 8. 1 西宮市仁川北2丁目, 小仁川 (第10巻第2号)

1989. 8. 6 尼崎市西毘陽4丁目, 武庫川 (伊丹の自然第9号)

ほかに、1992. 9. 9 ~ 9. 17 の間、伊丹市立博物館で開催されていた伊丹市立理科作品展中、伊丹市立南小学校の小学生の作品の中に1♀がはいっていた。

特異な色彩をしているため、いかにも普通種らしくないが、田畑の多かった頃には溜池で少ないながらも結構見られた。市街化が進んだのでもう見られないと思っていたが、かなり広い範囲で見られるようである。

(4) *Sympetrum pedemontunum elatum* (SELYS, 1872) ミヤマアカネ

22-X-1988 (目撃)

2km程離れた武庫川ではよく見られる種であるが、この池では一度見ただけ。他所から飛来したと思われる。

(5) *Sympetrum frequens* (SELYS, 1883) アキアカネ

9-X-1988 (採集, 撮影), 22-X-1988 (目撃), 10-X-1990 (目撃)

年によって見られることもあり, 見られないこともあるが, 見られる年には普通にいる。

(6) *Sympetrum eroticum eroticum* (SELYS, 1883) マユタテアカネ

8-V II-1989 (撮影), 10-IX-1989 (目撃), 18-V III-1991 (目撃)

個体数は少なく, 毎年見られる種ではない。

安倉上池で確認したトンボは31種になったが, 池及びその周辺的环境には, ほとんど変化がないのでトンボ相にもほとんど変化はなく, これまで出会わなかったもの, 時々, 他所から飛来するものなどが新たに見つかるだけである。6月から7月にかけてアオヤンマはマコモの間を飛び, ウチワヤンマは棒杭やアシの枯穂の先に点々ととまっている。また, オオヤマトンボの脱殻は水上ゴルフ場の棒杭に並んで付着している。アオヤンマは付近の安倉中池が改修されて発生できなくなったため, 市街地唯一の発生池になったが, 池をめぐる環境が変わりそうにないので, 発生し続けるであろう。

武庫川のヒメジュウジナガカメムシ (続報3)

新 家 勝

武庫川のヒメジュウジナガカメムシについては, 本誌第10巻第1号, 第11巻第2号, 第13巻第1号の3回にわたって, 発生状況, 生態等を報告したが, 産卵場所の発見と各令幼虫の形態図の作成が宿題となったままである。産卵場所を野外で発見するのは困難なため, ガガイモを植木鉢で栽植し, 成虫を飼育して発見することを試みたが, ガガイモの栽植が意外にむずかしいこと, なんとか栽植できても成育状況が悪いとカメムシは産卵せずに離散してしまうので産卵場所を確認していない。宿題を抱えたまま何の報告もしないでいることは大変気掛かりなので, 今回はその後の発生状況だけとし, カメムシの健在ぶりを報告させていただく。

本種及び食草の発生状況は表のとおりであり, 宝塚大橋から武庫大橋までの武庫川に広く分布して発生し続けていることがわかる。河川の改良工事や河川敷の公園化と耕作により, ガガイモがなくなる